

第160期 中間株主通信

2021年4月1日 »
2021年9月30日



美濃窯業株式会社
MINO CERAMIC CO.,LTD.

証券コード：5356

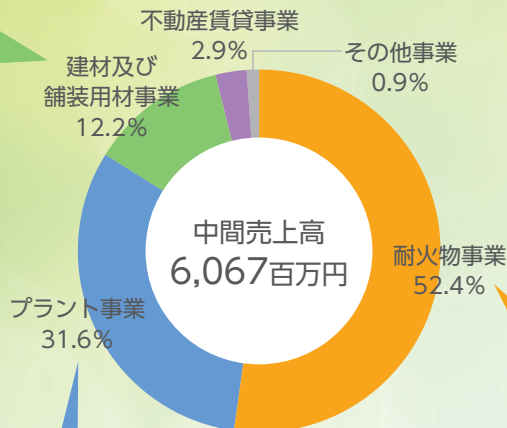
美濃窯業グループの使命

セラミックスを源流に、独自・多様な技術を磨き、社会の発展に貢献する。

一味違う強い特徴を持つ、質の高い企業グループを目指す。

事業紹介

道路用材及び加工製品の
製造・販売・施工



耐火煉瓦、不定形耐火物、
ニューセラミックスの製造・販売



工業炉・自動化設備など、
総合プラントの設計・施工





ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループ第160期第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況並びに第2四半期決算の内容につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役社長

太田 滋 俊



事業概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響により、外出自粛や店舗の営業時間短縮等の影響で個人消費が低迷する一方、企業収益はコロナ前の水準を上回るところまで回復しました。今後、行動制限の緩和により経済活動が徐々に正常化することが期待されますが、依然として新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念があり、日本経済は先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の下、セメント業界向けを中心とする耐火物事業については、セメントの国内生産量は3か月連続で前年同四半期を下回ったものの、新規顧客の開拓及び生産性向上によるコストダウンに取り組んだ結果、売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

プラント事業については、当社の主要顧客の設備投資環境が完全に回復するには至らない状況が継続しており、売上高、

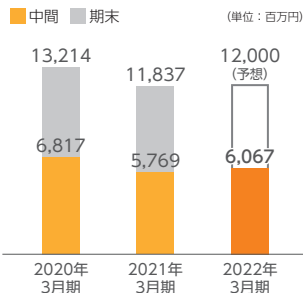
利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

建材及び舗装用材事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び天候不順による工事の一部遅延の影響等により、売上高、利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

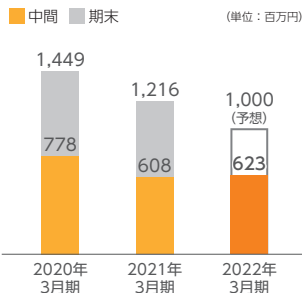
不動産賃貸事業については、昨年12月に建て替えした東京営業所の賃貸部分の家賃収入が寄与し、売上高、利益ともに前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,067百万円（前年同四半期比5.2%増）、営業利益589百万円（前年同四半期比0.2%減）、経常利益623百万円（前年同四半期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益414百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

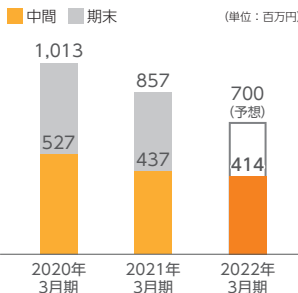
売上高



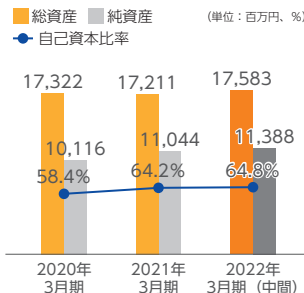
経常利益



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



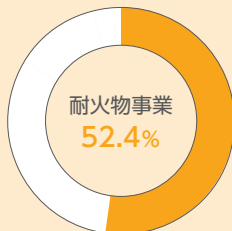
総資産／純資産／自己資本比率



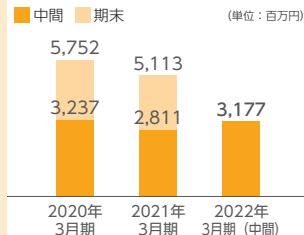


セグメント別の概況

構成比



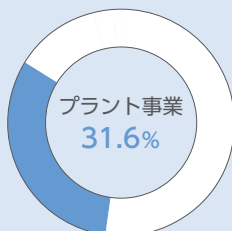
売上高



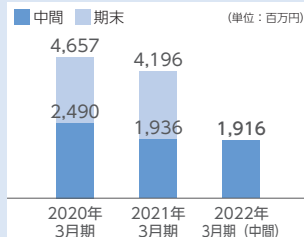
新規顧客開拓及び生産性向上が奏功

耐火物事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,177百万円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント利益は264百万円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

構成比



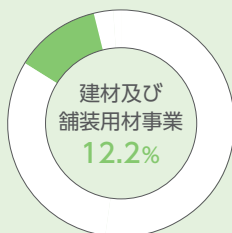
売上高



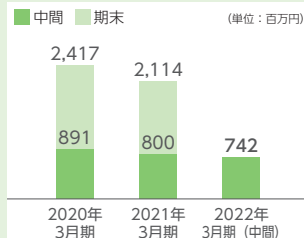
顧客の設備投資環境回復の緩慢さが影響

プラント事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,916百万円（前年同四半期比1.0%減）、セグメント利益は262百万円（前年同四半期比11.0%減）となりました。

構成比



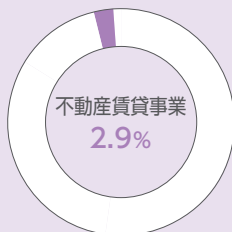
売上高



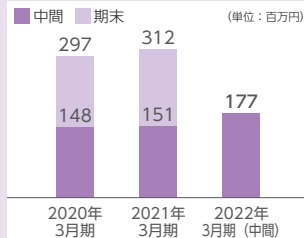
感染症拡大による工事遅延が影響

建材及び舗装用材事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は742百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント損失は36百万円（前年同四半期は14百万円のセグメント損失）となりました。

構成比



売上高



建て替えた東京営業所の賃貸部分が寄与

不動産賃貸事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は177百万円（前年同四半期比17.5%増）、セグメント利益は90百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。

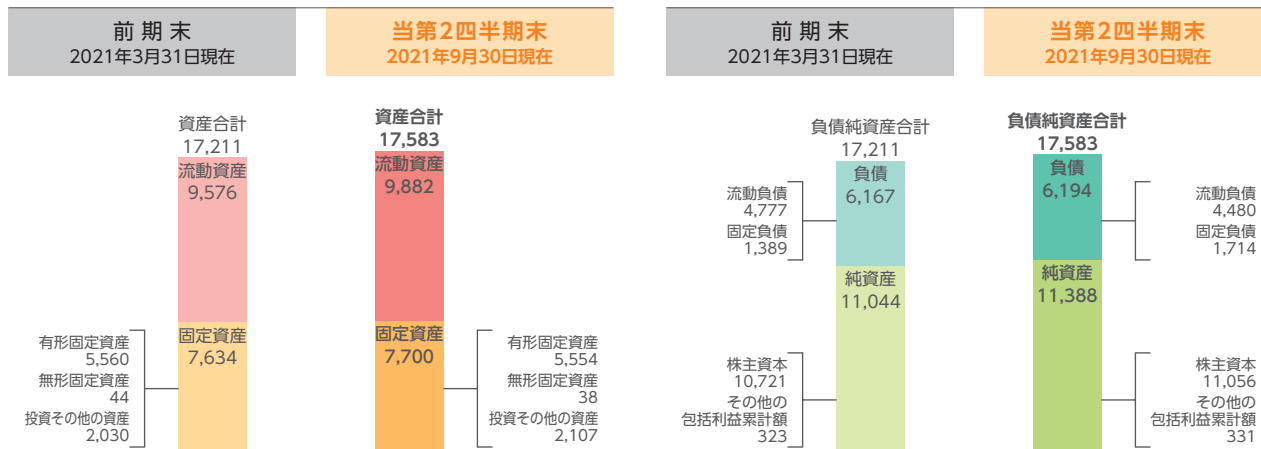
※その他事業として売上高は53百万円（前年同四半期比24.4%減）、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比41.0%減）となりました。



連結財務諸表

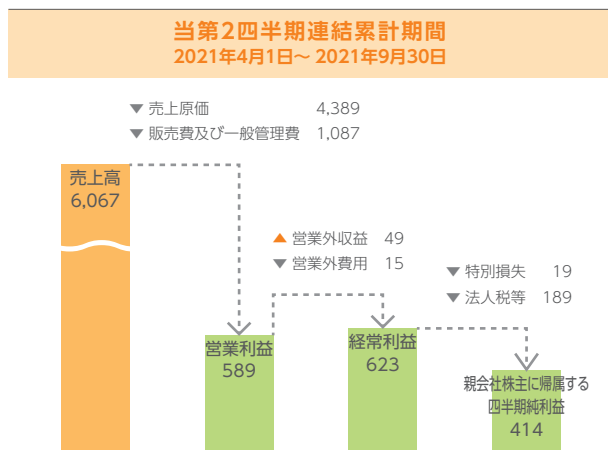
第2四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



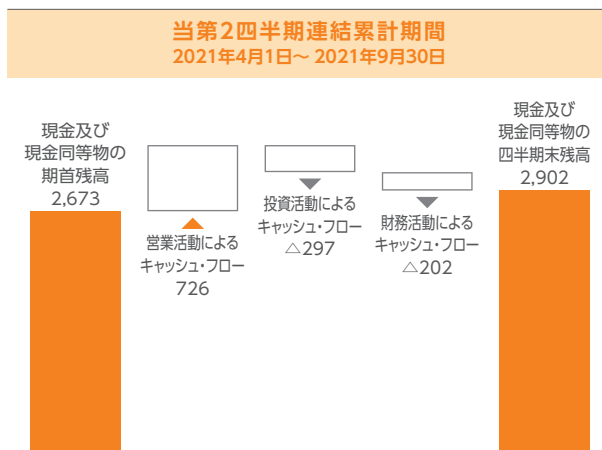
第2四半期連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



ホームページのご案内

ホームページに会社情報や事業紹介、IR情報、及び最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.mino-ceramic.co.jp/>

美濃窯業

検 索



会社情報／株式情報 (2021年9月30日現在)

会社概要

会社名	美濃窯業株式会社 MINO CERAMIC CO.,LTD.
設立	1918 (大正7) 年8月14日
資本金	8億7,700万円
従業員数	連結340名 (単体272名)
事業内容	耐火物及び耐火材料の製造販売 工業窯炉及び付帯品の設計 製作・施工・販売 熱処理・自動化プラントの設計・建設 建築材料及び舗装用材の製造・施工・販売 工業用セラミックス製品の製造販売
本社	本社：岐阜県瑞浪市寺河戸町719番地 本社事務所：愛知県名古屋市中村区名駅南1丁目17番28号
グループ会社	美州興産株式会社 株式会社ビョーブライト ミノセラミックス商事株式会社 日本セラミツクエンジニアリング株式会社

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 剰余金の配当の基準日	毎年6月 (議決権の基準日 毎年3月31日) 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。

美濃窯業株式会社

(お問い合わせ先)
愛知県名古屋市中村区名駅南1丁目17番28号
052-551-9221

役員

代表取締役社長	太田 滋 俊
取締役専務執行役員	中島 正 也
取締役執行役員	長谷川 郁 夫
取締役執行役員	石川 豊
社外取締役	大島 崇 文
取締役監査等委員	山田 俊 彦
社外取締役監査等委員	澁谷 英 司
社外取締役監査等委員	小林 宏 明

株式の状況

発行可能株式総数	31,960,000株
発行済株式の総数	10,850,820株 (自己株式2,059,008株を除く)
単元株式数	100株
株主数	1,837名

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

公告の方法 電子公告 (当社ホームページに掲載)

ホームページアドレス
<http://www.mino-ceramic.co.jp/>

※ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

